

Light

2023.
Vol.1



特集

人工股関節置換術の紹介

コラム

私たちの目指すリハビリテーション
先輩患者さんに聞いてみました
入院生活の紹介～回復期リハビリテーション病棟の1日～

特集

人工股関節置換術の紹介

もう一度痛みなく歩きたい。
そんな患者さんを一人でも救いたい。
股関節の手術なら任せてほしい。

手術も野球もA.R.Eを
目指します！

A.R.Eとは…
A:Aim
R:Respect
E:Empower



川手 健次
Kenji Kawate

院長・整形外科医
股関節を専門として
多くの患者を治療



股関節の痛みに 悩まされていませんか？

歩くことは健康にとって重要であることは言うまであります。しかし、股関節の痛みのために歩くことが困難になってしまいますか？その原因の一つには、変形性股関節症があります。これは、股関節の変形や軟骨の磨耗により、痛みが生じる疾患です。この疾患に対する治療として人工股関節置換術があります。この手術

は、比較的安全に症状を改善させることができます。結果として、歩くことが可能となる場所にだっていきます。私は、米国ハーバード大学で研修し人工股関節置換術に4000症例の手術実績があります。当センターのやまと人工関節センターでは患者さんは、一人ひとりに寄り添い、リハビリテーション科と共に連携して痛みなくスムーズに歩けるまで責任をもつて治療いたします。

院長あいさつ



令和5年度が始まりました。4月に新任の医師2名、リハビリテーション療法士5名を迎えて総勢249名の職員で皆様の健康を支える新体制を整えました。当センターは、奈良県内で最も多くのリハビリテーション療法士を配置し、医師、看護師、技師等の多職種協働により、患者さん一人ひとりに応じたリハビリテーション計画に基づいて365日途切れないリハビリテーションを提供しています。

今後も皆様に役立つ医療情報提供を目指しますのでどうぞご期待ください。

医療新聞社 名医のいる病院に紹介されました



『名医のいる病院 整形外科編 2023』は「腰が痛い」「膝が痛い」といった悩みを抱えている人にとって待望の内容。当センター院長が紹介されました。

人工股関節置換術



損傷した股関節を取り除き、人工関節に置き換える。スムーズな関節の動きが得られる。

整形外科

林 雅弘
Masahiro Hayashi

副院長・整形外科医
平成6年から
当センターのリハビリに関わる



足が麻痺した状態から始めて、次第に回復を経て歩ける場面を見させていただくのは毎回感動します。本当に患者さんは頑張っておられます。いつも安心してリハビリができるよう、全力でサポートさせていただきます。

自分らしく生きるお手伝い

令和4年度は、新型コロナウイルスが猛威を振る病棟閉鎖も経験しました。そのような中でもスタッフ一丸となって患者さんのリハビリのお手伝いをしてきました。感染が落ち着き、社会活動が再開されつつある今、リハビリによって社会参加を実現し、自分らしく生きるためのお手伝いをより強固にしていきます。

コラム：私たちの目指すリハビリテーション

脳神経内科

森下 直樹
Naoki Morishita

診療部長・脳神経内科医
当センターの回復期リハビリテーション
病棟専従医として活躍



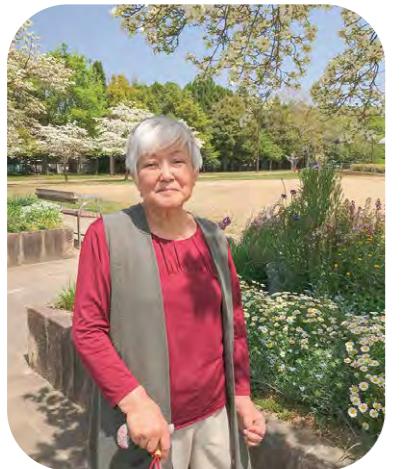
当センターのスタッフは、患者さんを少しでもよくしたいという熱意であふれています。時に厳しいお声かけをするかもしれません、が、患者さんの回復を願ってこそのです。自立した生活に向かって共に歩みましょう！



入院中の経験が 活きています



コラム：先輩患者さんに聞いてみました



O・Rさん(74歳)

平成23年、脳梗塞により左片麻痺で歩行困難となり当センターに入院。懸命なりリハビリにより、装具着用下での杖歩行が可能となり半年後に退院。看護師として復職されたあと、ご自身の経験を仕事に活かす。現在は退職され、独居での生活を営まれる。歩行のリハビリのために百貨店で買い物をするのが楽しみだそうです♪



脳神経外科に勤務する看護師であった私は、病気のことやりハビリのことを理解しているつもりでした。しかし、実際に自分が脳梗塞になってみると予想外のことの連続で、歩くのがやっとでした。リハビリを進めていく上では、自分自身のモチベーションはかなり重要で、私は復職に向けて必死でした。必死になって自分の身体の状況がうまく把握できなくなっていたときには、療法士の方のアドバイスやロボットリハビリでの体験が考え方を見直す良い機会になりました。

復職後も困難はありましたが、入院中のリハビリの経験が活かされ、生活の中でいろいろ工夫して対処できるようになりましたと思ってます。さらに、復職後には、自分の経験を患者さんに伝えることで、よりよい看護につながったと思っています。

コラム：入院生活の紹介 ～回復期リハビリテーション病棟の1日～

6:00	起床	
7:00	身支度	動作自立に向けてご自身でできることは実践していただきます
8:00	朝食	朝食をしっかり摂って病気の改善、リハビリの活力としましょう！
9:00	リハビリ	①機能回復のための練習 ②生活場面を想定した練習 ③動作改善のための装具・車いすの選定
10:00	自主トレ	セラピストが考案した練習をご自身で実践 看護師もお手伝いさせていただきます
11:00	入浴・清拭	お身体の状態に応じて入浴または清拭
12:00	昼食	昼からのリハビリに備えてエネルギー補給！ 口腔ケアの実施
13:00	リハビリ	天気が良ければ屋外歩行 周囲には公園もあり歩きやすい環境です 院内の坂道歩行も行います
14:00	自主トレ	空いているスペースで自主トレできます！
15:00	リハビリの状況の共有	患者さん、リハビリスタッフ、看護師による話し合いで、今できることとこれからの目標を患者様と一緒に決めていきます
18:00	夕食	今日の疲れを癒し、明日への活力を！
19:00	身支度	1日のリハビリで疲れていても、ご自分でできることは実践していただきます
21:00	消灯	明日のリハビリにそなえてご就寝ください



令和5年4月撮影



磯田カメラマンのセンター散策♪

管理栄養士 磯田奈佑 Nayu Isoda

満開の桜

飛鳥川沿いの桜は必見！



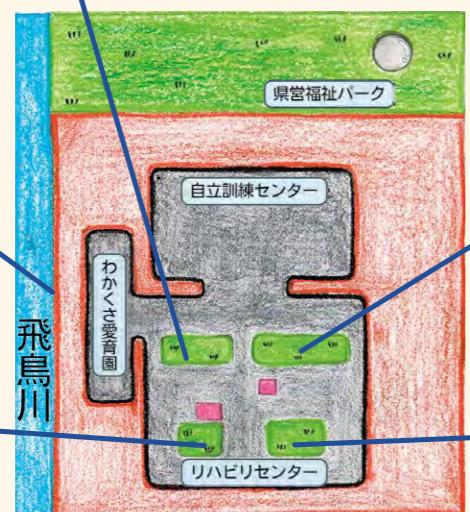
わたげ

院内の庭にも
植物が多く咲いています。



ハナモモ

鮮やかに咲いています。



たんぽぽ

緑のなかでとてもかわいい



すいせん

並んでごあいさつ♪



当センターでは、安全で良質な医療サービスを提供するため、国際規格である品質マネジメントシステム（医療サービス）を構築し、令和5年2月13日にISO9001の認証資格を取得しました。

これにより、患者さんへのサービスや職員の働き方が整理され、質の高い安定した医療が提供できると考えております。もちろん、患者さん個々に合わせた対応が必要で、同じサービスを提供すれば良いというものではありません。それでも、今回、自分たちの行っているサービスを振り返ることで、より良い医療の提供につながると信じしております。



Kase chan's キャンパス♪



センターの周りに咲く桜をイメージしました。桜のような軽やかな気持ちになれるようスタッフ一同お手伝いさせていただきます。

新着任医師紹介



近藤 優実
Yumi Kondou

内科医師

患者さんと向き合い、一人ひとりに合った最適な治療を提供し、健康で豊かな人生を送って頂くお手伝いをします。



衛藤 弓真
Yuma Eto

精神科医師

夏はゴルフ、冬はスキーを楽しんでいます。親しみやすい、患者さんに寄りそったお話ができればと思います。

外来診療日程表

	月	火	水	木	金
内科	●		●	●	●
脳神経内科	●				●
整形外科	【1診】 ●	●	●	●	●
	【2診】 ●	●	●	●	●
整形外科・午後 (小児・手外科外来)	【1診】 ●(手外科外来)		●(小児)		
	【2診】		●(小児)		●(小児)
小児科(予約制)	●(午前初診) ●(第1・3・5週)	●	●(初診) (第1・3・5週)(第2・4週)	●(午前初診)	●(午前初診) ●(第2・4週)
精神科(予約制)	● ●	● ●	●	●	● ●
耳鼻咽喉科	●				●
泌尿器科			●		●
眼科		●			
放射線科	—	—	—	—	—
リハビリテーション科		●(第1週)			

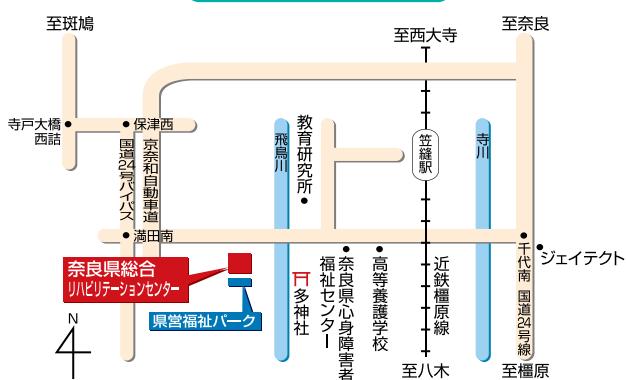
※●男性医師 ●女性医師

(令和5年5月現在)

受付時間

- ご予約のない方 午前8時30分～11時30分
 小児整形外科(水曜日・金曜日)、手外科外来(月曜日)及びご予約の方 午後1時00分～3時00分
 • ご予約のある方は 予約時間までに再来機で受付をお済ませください
 • 受診時は、健康保険証・診察券等をお忘れなくご持参ください
 • 交通事故及び業務上等の負傷等で受診される場合は必ず申し出てください

交通のご案内



交通機関

- 近鉄笠縫駅 1.3km 徒歩約20分
- 近鉄田原本駅 タクシー 約10分
- リハビリセンター送迎バス 約10分
(土・日・祝及び12/29～1/3は、運休)
- 近鉄大和八木駅 タクシー 約15分

送迎バス時刻表

時刻表	近鉄田原本駅発	リハビリセンター発
8時	15 45	35
9時	10 30 50	00 20 40
10時	10 30 50	00 20 40
11時	10 35 55	00 25 45
12時	15 35	05 25
13時	35 55	25 45
14時	15 35	05 25
15時	20 40	10 30
16時	20 40	10 30

令和5年5月現在

地方独立行政法人 奈良県立病院機構 奈良県総合リハビリテーションセンター

〒636-0393 奈良県磯城郡田原本町大字多722番地
 電話0744(32)0200(代)
 FAX0744(32)0208

<http://www.nara-pho.jp/reha/index.html>